

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和5年8月25日	担当部署	文化観光部 観光振興課
-------	-----------	------	-------------

※以下は令和5年3月31日現在の内容です。

2 法人等の概要

法人名	Jーホールディングス 株式会社		
代表者	代表取締役 田知花 康彦		
	<input checked="" type="checkbox"/> 常勤	<input type="checkbox"/> 非常勤	<input checked="" type="checkbox"/> プロパー <input type="checkbox"/> 市兼務 <input type="checkbox"/> その他
所在地	新潟県上越市柿崎区上下浜 262		
設立年月日	平成25年9月3日		
資本金	100,000千円	市出資割合	80.2%
設立目的	<p>次の事業を営む会社の株式又は持分を所有することにより、当該会社の事業活動を支配又は管理すること及びこれに付帯又は関連する事業を営むことを目的とする。</p> <p>1 温浴施設、宿泊施設、スキー場施設その他附帯施設の経営及び管理運営に関する業務 2 物品、特産品等の製造及び販売並びに委託販売に関する業務 3 各種イベント、事業及び物品の企画立案、広告宣伝並びに調査研究に関する業務 4 不動産の売買、賃貸借管理及びその仲介に関する業務 5 保険代理業 6 旅行業・旅行代理業 7 上越市からの受託事業に関する業務 8 その他附帯関連する一切の業務</p>		
主な事業	事業会社の経営管理及び経営指導		

3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
取締役	1	4	5	5	0	0
監査役	0	1	1	1	0	0
計	1	5	6	6	0	0

4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	0	0	0
その他	1	1	0
計	1	1	0

5 事業実績（概要）

【第10期の経営状況】

- ・ 第10期の売上高は、前期と比較して4,007千円減(66.8%の減)の1,990千円となりました。事業会社の減少に伴い、事業会社からの負担金収入が減少したことが主な要因です。
- ・ 販売費及び一般管理費では、管理諸費の増加などにより、前期と比較して338千円増の9,520千円となりました。
- ・ また、株式会社ゆめ企画名立の株式譲渡に伴い、特別利益として45,159千円を計上したことから、最終的な当期純利益は37,725千円となり、この結果、第10期末の累積欠損金は△120,753千円、純資産額は290,092千円となりました。

【第10期の主な取組（事業会社を含む）】

(1) Jーホールディングス株式会社の取組

- ・ 事業会社の総務部門をJーホールディングス株式会社で一括して担うなど、経営の合理化を図りました。
- ・ 原材料仕入れの実態調査を基に、取引先の調整・仕入価格の見直し・共同購入による原価縮減などの取組を進めました。

(2) 事業会社の取組

- ・ 雇用調整助成金や上越市経営者支援金など、国・県・市の助成金や協力金を最大限活用し、損失額の縮減につなげました。
- ・ コロナ禍の収束が見通せない中で、営業日や営業時間、提供サービスの見直しを行い、経営の効率化、経費の縮減を図りました。

【直近3期の実績】

(単位：千円)

区分	第8期 (令和2年度)	第9期 (令和3年度)	第10期 (令和4年度)
売上高	6,952	5,997	1,990
経常利益	△400	△2,534	△7,144

【その他】

- ・ うみてらす名立の指定管理者の指定に伴い、株式会社ゆめ企画名立の民営化に取り組みました。(令和4年6月末に全株式を株式会社BJに譲渡)
- ・ これにより、事業会社が4社となったことから、令和5年3月31日にJーホールディングス株式会社を解散するとともに、令和5年4月1日に事業会社4社を柿崎総合開発株式会社に集約し、社名をネクストリゾート上越株式会社に変更しました。

6 財務状況（税抜）

（単位：千円）

項 目		第8期	第9期	第10期
		自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日	自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日	自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日
損益計算書	売上高	6,952	5,997	1,990
	売上原価	0	0	0
	売上総利益	6,952	5,997	1,990
	販売費及び 一般管理費	11,763	9,182	9,520
	営業利益	△4,811	△3,185	△7,530
	営業外収益	4,411	652	1,052
	営業外費用	0	0	665
	経常利益	△400	△2,534	△7,144
	特別利益	2,200	0	45,159
	特別損失	65,054	16,259	0
	税引前当期純利益	△63,254	△18,793	38,015
	法人税等	290	290	290
	当期純利益	△63,544	△19,083	37,725
項 目		令和3年3月31日現在	令和4年3月31日現在	令和5年3月31日現在
貸借対照表	資 産	268,420	249,228	290,092
	負 債	629	520	3,658
	純資産	267,791	248,708	286,434
	資本金	100,000	100,000	100,000
	利益剰余金	△139,396	△158,479	△120,753
その他	307,187	307,187	307,187	

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

7 市からの財政支出等

(1) 委託額（税込）

（単位：千円）

内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
①				
②				
③				
④				
⑤				
計	0	0	0	

(2) 財政援助額（税込）

（単位：千円）

内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
① 補助金（助成金）	0	0	0	
② 貸付金	0	0	0	
③ 損失補償	0	0	0	
④ 債務保証	0	0	0	
⑤ その他（ ）	0	0	0	
計	0	0	0	

8 市以外からの補助金・助成金等

(1) 受給額（税込）

（単位：千円）

内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
①				
②				
③				
④				
⑤				
計	0	0	0	

9 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

なし

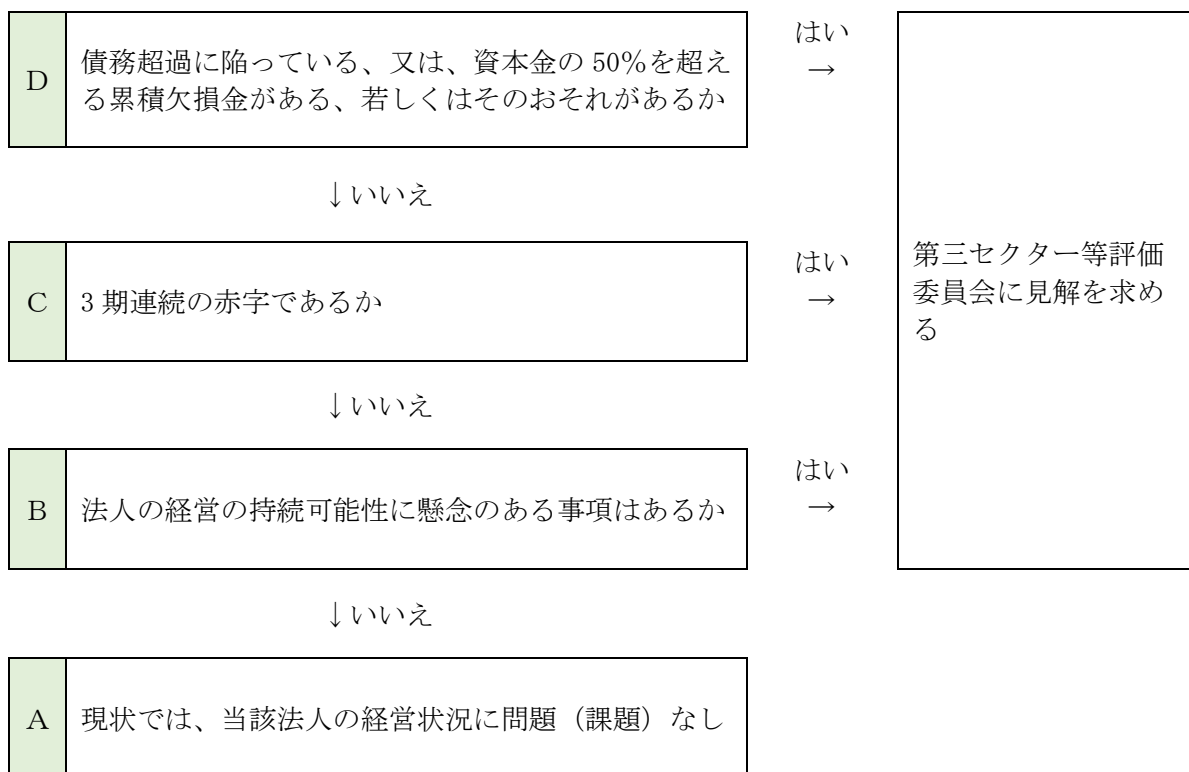
(2) 中長期経営計画

なし

10 令和5年度 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクター等の経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクター等に対する関与方針」から抜粋



フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、第三セクター等評価委員会に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	A	→ BからD評価の法人は(2)へ
<p>【特記事項】 特になし</p>		

Ｊ－ホールディングスグループ経営状況一覧

1 年度経営・財務状況

(1) 令和4年度末の経営状況

(単位：千円)

法人名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
柿崎総合開発株式会社	売上高	48,346	80,400	90,185
	営業利益	▲ 38,791	▲ 10,275	▲ 9,410
	当期損益	▲ 14,127	▲ 15	266
	資産	48,819	43,036	56,368
	負債	13,714	7,996	21,063
	純資産	35,105	35,040	35,306
株式会社 大潟地域活性化センター	売上高	68,881	84,134	88,895
	営業利益	▲ 15,023	▲ 5,756	▲ 14,170
	当期損益	▲ 181	▲ 177	1,111
	資産	13,887	13,825	25,328
	負債	6,888	7,003	17,395
	純資産	6,999	6,822	7,933
株式会社 ゆったりの郷	売上高	76,520	95,825	110,755
	営業利益	▲ 29,552	▲ 8,028	▲ 5,453
	当期損益	▲ 168	▲ 174	1,459
	資産	44,909	45,749	60,931
	負債	9,997	11,011	24,733
	純資産	34,912	34,738	36,198
黒倉ふるさと振興株式会社	売上高	36,530	54,153	60,544
	営業利益	▲ 23,698	▲ 6,431	▲ 4,156
	当期損益	▲ 4,211	▲ 404	579
	資産	18,813	20,866	28,665
	負債	7,075	9,531	16,751
	純資産	11,737	11,334	11,914

2 施設の主な利用状況

(単位：人)

法人名	施設名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
柿崎総合開発 株式会社	柿崎マリンホテル ハマナス	宿泊	2,602	3,261	3,952
		風呂	2,371	3,249	3,587
		宴会	610	473	888
		レストラン	3,029	4,203	3,386
		貸室	462	313	258
株式会社 大潟地域活性化センター	大潟健康 スポーツプラザ 鶴の浜人魚館	風呂	34,273	42,892	47,339
		プール	5,605	10,069	6,905
		共通	1,142	1,728	1,628
		健康教室	574	1,370	1,937
		食堂等	14,541	16,933	17,835
株式会社 ゆったりの郷	吉川 ゆったりの郷	風呂	42,989	54,077	68,584
		レストラン	30,045	30,835	38,851
		ゲートボール	1,363	1,915	2,557
黒倉ふるさと振興 株式会社	板倉保養センター やすらぎ荘	宿泊	665	865	1,299
		風呂	12,110	18,399	20,504
		食堂	7,251	8,690	9,071
		宴会	562	593	1,108
		貸室	474	565	518

3 経営状況の概要

法人名	直近期の経営状況及び事業計画など
柿崎総合開発 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 休館日を設定したほか食材の原価率の低減に努めたことにより、黒字を計上 ・ 新しい取組、継続していく取組等に大胆に挑戦し、成果につなげる
株式会社 大潟地域活性化センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 営業時間の時短や一部施設を休止し、光熱水費の節減に努めたことにより黒字計上 ・ 定期点検等を確実に実施し、お客様が安心して利用できる施設の運営を行う
株式会社 ゆったりの郷	<ul style="list-style-type: none"> ・ レストランの営業時間の短縮など会費削減に努め、黒字計上 ・ 社員一同知恵を出し合い、「親切・丁寧・お声がけ」をモットーに管理運営に尽力する
黒倉ふるさと振興 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 営業時間の短縮や冬期間は土日営業とするなど経費の節減に努め、黒字計上 ・ 憩いの場、交流の場としての施設であることの信念を重視するとともに、自然の素晴らしさを更に広く発信し、観光も含めて若い人たちからも注目される施設を目指す

4 事業子会社の経営状況の分析・評価のフローチャートによる評価

法人名	フローチャート による評価	特記事項
柿崎総合開発 株式会社	A	
株式会社 大潟地域活性化センター	A	
株式会社 ゆったりの郷	A	
黒倉ふるさと振興 株式会社	A	